

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公表番号】特表2004-524888(P2004-524888A)

【公表日】平成16年8月19日(2004.8.19)

【年通号数】公開・登録公報2004-032

【出願番号】特願2002-555846(P2002-555846)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 L 9/01

A 6 1 L 9/14

C 1 1 B 9/00

【F I】

A 6 1 L 9/01 K

A 6 1 L 9/01 R

A 6 1 L 9/01 V

A 6 1 L 9/14

C 1 1 B 9/00 C

C 1 1 B 9/00 D

C 1 1 B 9/00 J

C 1 1 B 9/00 M

C 1 1 B 9/00 Q

C 1 1 B 9/00 R

C 1 1 B 9/00 S

C 1 1 B 9/00 T

C 1 1 B 9/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成15年9月11日(2003.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

処理しようとする環境に臭気マスキング組成物を分布または噴霧することを含む非毒性の臭気低減方法において、該臭気マスキング組成物が、テルペン、コーンスター、マンガン塩、精油およびポリビニルピロリドンから選択される少なくとも1種の臭気マスキング成分(A)、および精油、香料(flavoring agents)および芳香剤(fragrances)から選択されかつG R A S(一般に安全と認められている)香料ベンジルアルコールを少なくとも含有するフレーバー成分(C)を含有する、非毒性の臭気低減方法。

【請求項2】

臭気マスキング成分(A)がポリビニルピロリドンを少なくとも含有する請求項1記載の方法。

【請求項3】

ポリビニルピロリドンが分子量10,000~60,000、好ましくは30,000~50,000を有する請求項2記載の方法。

【請求項4】

臭気マスキング成分(A)の割合が、臭気マスキング組成物の0.001~50重量%

、好ましくは0.1～20重量%である請求項1～3のいずれかに記載の方法。

【請求項5】

臭気マスキング組成物が、機能性フレーバー成分(B)を更に含有し、該機能性フレーバー成分(B)が、以下の物質のうち1種またはそれ以上、最も好ましくはそれ以上を含有する請求項1～4記載の方法：

酪酸ヘキシル、酢酸オクチル、イソ酪酸イソブチル、酢酸cis-3-ヘキセン-1-イル、-デカラクトン、カプロン酸エチル、酢酸ブチル、安息香酸エチル、酪酸エチル、酢酸ヘキシル、カプロン酸メチル、フェニルエチルアルコール、シトロネロール、ウンデシルアルデヒド、酢酸ベンジルフェニル、桂皮アルコール、オイゲノール、酢酸ベンジル、リナロール、cis-ジヤスモン、アントラニル酸アセチルメチル、cis-3-ヘキセン-1-オール、サリチル酸cis-3-ヘキセン-1-イル、安息香酸メチル、サリチル酸メチル、酢酸ゲラニル、酢酸cis-3-ヘキセン-1-イル、リツエア・クベバ(Litsea cubeba)、オレンジオイル、フェニルプロピルアルコールおよび酢酸フェニルエチル。

【請求項6】

機能性フレーバー成分(B)の割合が、臭気マスキング組成物の0.001～20重量%、好ましくは0.1～5重量%である請求項5記載の方法。

【請求項7】

臭気マスキング組成物中の前記フレーバー成分(C)の割合が、0.001～95重量%、好ましくは0.1～80重量%である請求項1～6のいずれかに記載の方法。

【請求項8】

前記フレーバー成分(C)が少なくとも2種のGRAS(一般に安全と認められている)香料を含有し、好ましくはGRASフレーバーアルコールおよび/またはGRASポリフェノール化合物を含有する請求項1～7のいずれかに記載の方法。

【請求項9】

前記フレーバー成分(C)が、

(a) 1種またはそれ以上のGRASフレーバーアルコールまたはその誘導体、および

(b) (b1)ポリフェノール化合物、および

(b2)GRASフレーバー酸またはその誘導体

から選択される1種またはそれ以上の香料

を含有する請求項11記載の方法。

【請求項10】

前記フレーバー成分(C)が、

成分(a)を0.1～99重量%、好ましくは0.5～99重量%、

成分(b1)を0～25重量%、好ましくは0.01～10重量%、および

成分(b2)を0～70重量%、好ましくは0.01～30重量%

含有する請求項9記載の方法。

【請求項11】

GRASフレーバーアルコール(a)が、ベンジルアルコール、アセトイン、エチルアルコール、イソ-プロピルアルコール、プロピレンギリコール、グリセロール、n-ブチルアルコール、イソ-ブチルアルコール、ヘキシルアルコール、L-メントール、オクチルアルコール、桂皮アルコール、-メチルベンジルアルコール、ヘプチルアルコール、n-アミルアルコール、イソ-アミルアルコール、アニスアルコール、シトロネロール、n-デシルアルコール、ゲラニオール、-ヘキセノール、ラウリルアルコール、リナロール、ネロリドール、ノナジエノール、ノニルアルコール、ロジノール、テルピネオール、ボルネオール、クリネオール、アニソール、クミニルアルコール、10-ウンデセン-1-オール、1-ヘキサデカノール、またはこれらの誘導体から選択され、

前記ポリフェノール化合物(b1)が、カテコール、レゾルシノール、ヒドロキノン、フロログルシノール、ピロガロール、シクロヘキサン、ウスニン酸、アシルポリフェノール、リグニン、アントシアン、フラボン、カテコール類、没食子酸誘導体、コーヒー酸、フラボ

ノイド、前記ポリフェノールの誘導体、およびツバキ、プリムラからの抽出物から選択され、および

前記G R A S酸(b2)が、酢酸、アコニット酸、アジピン酸、蟻酸、リンゴ酸、カプロン酸、ヒドロ桂皮酸、ペラルゴン酸、乳酸、フェノキシ酢酸、フェニル酢酸、吉草酸、イソ-吉草酸、桂皮酸、クエン酸、マンデル酸、酒石酸、フマル酸、タンニン酸、およびこれらの誘導体から選択される請求項9または10記載の方法。

【請求項12】

前記フレーバー成分が、

(a1) 必須成分としての芳香族G R A Sアルコール、特にベンジルアルコール、および任意に

(a2) 1種またはそれ以上の更なるG R A Sフレーバーアルコールまたはその誘導体、および

(b1) 1種またはそれ以上のポリフェノール化合物、および/または

(b2) 1種またはそれ以上のG R A S酸またはその誘導体

を含有する請求項8~11のいずれかに記載の方法。

【請求項13】

前記フレーバー成分が、

ベンジルアルコールを0.1~99重量%、好ましくは0.1~75重量%、

成分(a2)を0~99.8重量%、好ましくは0.01~99重量%、および

成分(b1)を0~25重量%、好ましくは0.01~10重量%、

成分(b2)を0~70重量%、好ましくは0.01~30重量%

含有する請求項12記載の方法。

【請求項14】

前記フレーバー成分が、(c)フェノール、(d)エステル、(e)テルペン、(f)アセタール、(g)アルデヒドおよび(h)精油から選択される更なるG R A S香料を含有する請求項7~13のいずれかに記載の方法。

【請求項15】

前記フレーバー成分が、更なるG R A S香料(c)~(h)を0.001~25重量%、好ましくは0.01~9重量%含有する請求項14記載の方法。

【請求項16】

更なるG R A S香料が、フェノール(c)および/または精油(h)である請求項14または15記載の方法。

【請求項17】

前記フレーバー成分がG R A S香料の誘導体を含まない請求項7~16のいずれかに記載の方法。

【請求項18】

前記フレーバー成分が、1種または2種のG R A Sフレーバーアルコール(a2)および少なくとも1種のポリフェノール化合物(b1)を含有する請求項12~17のいずれかに記載の方法。

【請求項19】

前記ポリフェノール化合物(b1)がタンニンである請求項18記載の方法。

【請求項20】

前記フレーバー成分が、ベンジルアルコールを0.1~20重量%およびタンニンを0.01~10重量%含有する請求項19記載の方法。

【請求項21】

前記組成物が、炭素数2~10の多価のアルコール、乳化剤、安定化剤、酸化防止剤、防腐剤、溶媒および/またはキャリアーを更に含有する請求項7~20のいずれかに記載の方法。

【請求項22】

空気中への前記臭気マスキング組成物の噴霧が、二液ノズルシステム、蒸発システム、

バブラー装置またはウィックシステム(wick system)によって行われる請求項7～21のいずれかに記載の方法。

【請求項23】

処理しようとする環境に供給される気体と臭気マスキング組成物との混合物中の臭気マスキング組成物の割合が少なくとも100ppm、好ましくは少なくとも10ppmである請求項22記載の方法。

【請求項24】

空気1m³に対して毎時0.000001～1mLの投薬量が、臭気マスキング組成物の分布または噴霧によって達成される請求項22記載の方法。

【請求項25】

請求項1～21のいずれかに記載の非毒性の臭気低減用の臭気マスキング組成物。

【請求項26】

非毒性の臭気低減のための請求項25記載の臭気マスキング組成物の使用。